

健康サポート

【申込・問合せ先】健康福祉課 健康推進係（総合福祉センター「ひまわりの里」） ☎65・0001

「美味しい郷土料理を作りました」

6月15日(土)に親子の郷土料理教室を開催しました。この日の献立は、桂川町の郷土料理「九郎丸の地鶏餛飩おにぎり」と「だぶ」。

悪戦苦闘しながら、出来上がった「九郎丸の地鶏餛飩おにぎり」と「だぶ」を皆で食べると「おいしくて、おにぎりを3つも食べちゃった」「自分で作った料理はおいしい」「お家でもまた作りたい」といった子どもたちの感想と、笑顔がいっぱいあふれた料理教室でした。

これらの郷土料理が、今後も受け継がれていくように、家庭や地域で、様々な機会に作って、味わってもらいたいと思います。郷土料理「九郎丸の地鶏餛飩おにぎり」と「だぶ」のレシピをご希望の方には、健康福祉課健康推進係で配布しています。また、作り方の動画も配信しています。ご参考ください。

「だぶ」の作り方動画



【URL】 https://youtu.be/V4V914_AgHk

「九郎丸の地鶏餛飩おにぎり」の作り方動画



【URL】 <https://youtu.be/NOL8IFkoMRo>



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

宮脇一弥 館長



人権街頭啓発

7月の「福岡県同和問題啓発強調月間」に併せて、7月1日(月)、桂川町人権・同和問題協議会主催による街頭啓発を行いました。桂川町役場付近をはじめ、町内5カ所を実施し、道行く人や信号待ちをしている車などに声かけを行い、啓発用うちわや市民講座のチラシなどを配布しました。

市民講座「人権講演会」

7月7日(日)、住民センターで市民講座「人権講演会」を開催しました。たくさんのご参加ありがとうございました。

今年は、「誇りをもって生きる」太鼓づくりにかける思い」と題して、鹿児島県日置市で伝統和太鼓製造販売「宮丸太鼓店」を営む宮内礼治さんにご講演いただきました。

宮内さんの講演は、ステージ上で実際に宮内さんが、太鼓製作をしながら、生い立ちや人権について語るというスタイル。

牛の皮で作る太鼓の牛を殺して「かわいそう」という小学生の指摘から、自身の仕事に対する想いや、生きるということに



太鼓を作りながら語る宮内さん▲

ついてを熱く語られました。時折、太鼓製作の伝統の技やコツなども挟みながらの軽快な語り、時がたつのも忘れ、宮内さんの話に引き込まれたのではないのでしょうか。

今回の講演についてたくさん感想をいただきましたので、その一部を紹介します。

◇「誇りをもって生きる」の意味を知りました。それぞれの人によって誇りは違うが、しっかり誇りをもっていきたいと思いました。」

◇「今までにない講座でとても良かった。「いただきます」の考えが改めてわかった。」

◇ 今回の人権講演会を、秋に開催する「人権・同和問題地域懇談会」へつなげる必要があると感じました。9月には、同懇談会の日程などをお知らせする予定です。